



静岡県地方版  
第389号  
2024-5-15

治安維持法犠牲者  
国家賠償要求同盟  
〒427-0034  
静岡県島田市伊太  
1301-18早崎方  
TEL・FAX  
0547(36)4014

私たちの  
運動の基本

- ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために
- 一、治安維持法体制の復活に反対する
- 一、国は戦前の治安維持法が人道に反する悪法であったことを認めること
- 一、国は治安維持法の犠牲者に謝罪と補償をおこなうこと

自民党政治に喝

県本部理事 内田 隆典

4月28日投開票の衆議院補欠選挙、東京15区、島根1区、長崎3区で自民党はすべての議席を失うことになりました。中でも、島根1区では1996年の小選挙区制導入以来一度も負けたことのない選挙区で大差で敗れる結果となりました。国民には増税、自らは政治資金パーティーで裏金づくりに国民の厳しい審判が下されました。

県内では、川勝知事の辞職に伴う県知事選挙が5月9日(木)告示、26日(日)投票で進んでいます。争点はリニア新幹線、浜岡原子力発電所への対応、全国7位の財政力を使い、くらし福祉最優先の県政をつくれるかどうかではないでしょうか。日本共産党からは、県委員長の森大介氏が立候補し奮闘しています。

もり大介候補のプロフィールは、1968年藤枝市生まれ55歳、日本福祉大学社会福祉学部卒業、しんぶん「赤旗」静岡県記者として9年間、県内全域をま

わっています。現在はなつたばかりの静岡県委員長。

急ぎよの選挙となった今回の県知事選挙では、静岡県元副知事、浜松元市長が早々と声を上げとりくみを進めてきています。元副知事、元浜松市長は、当初揃って自民党に推薦願を出し自民党の面接を受けました。自民党の印象はどちらも甲乙つけがたいという事でした。それもそのはずリニア新幹線推進、浜岡原子力発電所については、安全第一と明確な答えを出しきれていません。それに対しもり大介候補は、ストップ！リニア・浜岡原発、県民の命とくらしを守ることを最優先の県政を目指すことを明確に公約に挙げています。

静岡県知事選挙は、物価高で苦しむ中、経済無策、敵基地攻撃能力保有など5年間で43兆円の防衛費確保など国民生活を顧みない自民党政治に対する審判を与える絶好の機会です。自民党政治を終わらせ憲法をくらしに生かす県政へ転換するため皆さんと力を合わせていきたいと思っています。

(うちだ りゅうすけ)

## 第九回県本部理事会を開催

5/14、静岡国労会館において第九回県本部理事会が、理事15人の参加のもとに開催されました。

最初に江川佐一会長が開会あいさつ。4月28日投票の衆院補選で野党の共同候補が勝利したことは岸田政権への痛打となつた。この間メーデー、憲法集会、母親大会とさまざまなとりくみがされてきているが、4月27日の日本共産党の志位議長講演「東アジアの平和への提言」で東アジアの平和構築のための国民的・市民運動への呼びかけに強く感動した。明日は国会請願行動、6月には全国大会がもたれるが、大いに学習し会員拡大の力にもしていこうと訴えました。

続いて情勢報告を佐野正明副会長、活動のまとめと当面の課題についての報告を早崎末浩事務局長が行いました。

情勢報告は、国内情勢、国際情勢、県内情勢について行いました。

自民党の政治資金パーティー裏金問題には国民の厳しい目が向けられており、これは衆院3補選の結果にも示されています。しかし、実態解明を抜きにした政治資金規正法改正では解決の展望は出てきません。自公で大筋合意と伝えられても与党の一致した提案ができない状況です。野党が一致して求めている企業・団体献金の禁止についても全くふれられないもので国民の批判に答える方向は示されていません。

岸田首相は国内で続いている自民党政治への不信の目をそらすように日米首脳会談の合意に沿って戦争する国づくりへ

の動きを強めています。「経済秘密保護法」「総合指令部設置法」などがわずかな審議時間で強行されています。こうしたもと、5月3日の憲法記念日には各地で集会やデモが行われ、東京の憲法大集会には3万2千人が参加して戦争反対の声をあげました。

衆院補選につづいて行われている静岡県知事選は共産党の候補者が出たことよってリニア問題など政策的対決点鮮明になり関心を広げています。

### 6月の全国大会に向け会員拡大の推進を

当面の課題では、6月19・20に開催される全国大会に向けて会員拡大を推進していくことです。4月度は支部の統一行動など意識的追求がはかられ、これまで長く入会者を迎えられていなかった岳南支部で佐野正明事務局長を先頭に県本部の役員も加わった行動で1日に9人に働きかけ4人の入会者を迎えるなど行動すれば結果がついてくること示されました。西部支部の江川謙一さんは、憲法集会や県母親大会などにすすんで参加し国会請願署名を集めるとともに会員拡大をすすめる3人の入会者を迎えています。

国賠同盟の力を発揮していくためには会員の結集と交流が大事です。中東遠支部では「不屈」の組織配布を機に「支部ニュース」を発行し会員とのつながりを深める努力がはかられています。新たな年度が始まっています。会費納入のとりくみも始めましょう。

## + 私と国賠同盟

西部支部 鈴木 広利

3年ぐらい前に「女工哀史を超えた紡績女工―飯島喜美の不屈の青春」（国賠同盟千葉県本部出版）を読みました。

20代の青年（女性）が社会主義の未来を学び確信を持ち、命を賭して国民の開放に闘う労働者を弾圧する権力に立ち向かう姿を学びました。そして「わが青春つきるとも―伊藤千代子の生涯」上映会の実行委員をするなかで当時の青年の不屈の闘いに歴史と人間の真理を学びました。

今は高齢者が若い時からその仕事を引き受け、その仕事を担っているように見受けられます。飯島喜美の本にありましたが、青年労働者が次々と集まってきました。社会主義のためにたたかう青年の姿がそこにはありました。今でもそれは変わっていないはずです。われわれ高齢の活動家がそれを担っているが、いつか青年たちの多くが立ち上がってくるだろうと信じている。その日が来るまで我々高齢の活動家はその闘いを止めるわけにはいかない。

（浜松市浜名区・すずき ひろとし）

## 国会請願行動に県内から5名が参加

5月15日に行われた国賠同盟の国会請願行動には静岡県内から早崎事務局長、矢崎徹夫（沼駿）、定石公男（志太榛原）、落合はる美（中東遠）、木俣徹（西部）の5名が参加。団体署名185、個人署名2700筆

を持参。全体集会のあと静岡関係の立憲、国民、無所属など6議員への要請行動を行い、昨年について紹介議員を快諾してくれた小山展弘議員（静岡3区）の議員室に署名簿を託しました。

また東海ブロック4県の参加者が本村伸子議員室で合流し、委員会の合間に対応してくれた本村議員に署名簿を託しました。



## 計報

◇志太榛原支部・鈴木俊三さん、4月13日死去、79歳。ご冥福をお祈り致します。

会員拡大と国会請願署名到達

2024・5・14現在

支部	会員拡大					国会請願署名							
	目標	3月到達	増減	現在到達	うち夫婦会員	団体目標	3月到達	増分	現在到達	個人目標	3月到達	増分	現在到達
伊豆	27	24		24	6	40	0	+2	2	280	10	+4	14
沼駿	60	57	+2	59	14	48	16	+27	43	640	240	+322	562
岳南	25	15	+4	19	6	32	19	+10	29	280	134	+1	135
清水	45	35		35	8	50	23	+1	24	900	807	+13	820
静岡	45	34	+2	36	2	64	0		0	400	0	+17	17
志太榛原	140	138	+1-4	135	36	40	30	+7	37	320	345	+118	463
中東遠	105	101	+2-1	102	16	40	34	+7	41	320	343	+2	345
西部	73	71	+3	74	8	64	7		7	600	204	+82	286
県本部	-	-		-		22	2		2	260	43		43
合計	520	475	+14-5	484	96	400	131	+54	185	4,000	2,126	+559	2,685

しずおか同盟文芸

※※ 短歌 ※※

(会員の皆さんの作品を適宜紹介します。作品をお寄せ下さい。)

水深は90メートルの大浦湾 マヨネーズ地盤  
濁りおさまらず

静岡市 田代 元一

銃剣を持たず一世を終える身に  
憲法九条慶(よろこ)びてあり

静岡市 内田 賢一

高らかに いのちとくらし 守りぬき  
次代に渡さん 平和と未来

静岡市 松浦美智世

編集後記

▼自民党の政治資金パーティー裏金問題は自民党政治の暗部をさらけ出し国民の自民党不信を強めています。3衆院補選の結果はそれを明確に物語っています。問題の根源にある企業団体献金に指一本ふれない状況では真の改革の道は開けません。▼国民の不信を払しょくできない岸田政権は、日米同盟の強化をはかりながら国民の目を外に向けようと戦争する国づくりを進めています。国民の命とくらしをないがしろにする自民党政治を一刻も早く転換する必要があります。 S・H



# 地しはりの花

治安維持法犠牲者  
国家賠償要求同盟  
静岡県 女性部7号  
2024年 5月15日

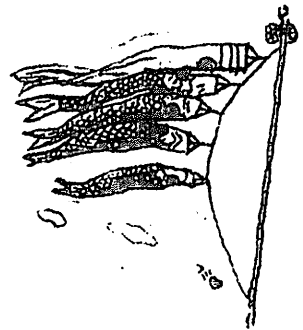
風薫る5月、メーデー  
憲法記念日、子供の日など  
大切な日が続きました。

中央メーデーを始め全国各地で集会が開かれ、  
同盟会員も多く参加しました。国賠同盟のゼッケンを  
付け署名簿持も参加された女性会員や国賠旗を掲げ  
メーデー行進の先頭を歩いた支部同盟員もいました。

「憲法記念日」には講演会を開いた市もあり、改めて  
憲法について学ぶ機会を与えてもらえました。

「子供の日」にあたり日本の「子供基本法(2022.4.6)  
は、国連で採択された「子供の権利条約」(1989.11.20)に  
添ったものなのか今一度見直す必要があるという声があります。

4月末に行われた衆院3補選は野党共闘の候補者  
が勝利しました。裏金作りに邁進している自民党に「NO」  
をつきつけたものです。今後も共闘を  
期待します。…知事選投票日直前です。



— 歓迎 —  
女性8名が入会 (5支部)

- ◎沼馬駿 : 1名
- ◎静岡 : 2名
- ◎岳南 : 2名
- ◎中東遠 : 1名
- ◎西部 : 2名

## 静岡の「礎をきずいた人々」私が影響を受けた女性 (1)

見機久礼

私は1960年に結婚、就職(浜松市立幼稚園)、出産、子育て中、新婦人創設期に、保育問題研究会で河合恵子さん、保育所づくり運動や小児マヒワクチン輸入運動で畔上カツヨ、田中イサエさん達に出会いました。彼女たちは「からっ風に生きる」遠州女性史—治安維持法国賠同盟西部支部と浜松・女性解放の歩みを掘り起こす会—編纂メンバーです。その彼女たちを介して、運動を通じて出会ったのが井口鍊さん、鈴木秩子さんです。私が浜松から静岡へ転居しても浜松のお二人は、新婦人県本部役員をされ、活動を共にさせて頂きました。治安維持法下で弾圧にも屈せず闘った明治生まれの女性、井口鍊さん、鈴木秩子さんの生涯は私にとって大変影響を受けた女性です。静岡の女性の権利や民主主義のため、不屈に闘って「礎をきずいた」方です。

### 女性への拷問

鈴木秩子さん(1912~2003)の体験談。鈴木秩子さんは浜松市立高女時代に友人の木俣照子(姉・鈴子、治維法違反で検挙)に誘われて科学的社会主義の勉強を始め、マルクスやエンゲルスの著作で社会改革の目を開かされます。実践をということで、東洋紡績の門前でピラを撒く活動にも参加。当時非合法だった「赤旗」を渡され広沢にあった林の中でこっそり読んでいたところを検挙、家宅捜査、特高警察の性的いやがらせの不当取り調べを受けました。その怒りは消えないといっていました。それは、新聞紙を細長く丸めて火をつけ、下半身に近づけるなど、若い女性にとって口にできないような屈辱的な非人道的な拷問を受けた怒りを込め治安維持法犠牲者への謝罪と補償を求める活動にも積極的に参加してきました。

【しなやかに軽やかに時には強く】NO,5 母性保護論争

母性保護論争 NO4 より少し前の時代

☆一方 1911 年青鞆社発足 大逆事件の判決から半年

平塚らいてう、物集和子、保持研子、中野初子、木内錠子、長沼（高村）

智恵子 長谷川時雨、国木田治子、小金井公子（森鷗外の妹）

伊藤野枝、岩野清子、

松井須磨子 人形の家上演

女だけの手で作られた『青鞆』創刊 1000 部から 3000 部へ

「本当の人間として自己解放できるか？」文芸誌として

観念的な主張から社会の現実にも目を向けた婦人問題に取り組み始める

1913 年 2 月号（発行禁止処分）福田英子「婦人問題の解決」

「徹底したる共産制が行われぬうちは到底、十分なる解放は行われませぬ」

4 月号「良妻賢母批判、既成の結婚制度批判」（発禁処分）

1920 年（1919～22 年）新婦人協会設立

母性保護論争とは、

◎与謝野晶子、「婦人自身が働いて経済的独立を」「依頼主義をとってはならない」

沢山の子を筆 1 本で育てるが、

「婦人もまた労働することにより人としての自由と権利を得る」

⇒労働問題、婦人選挙権実現

◎平塚らいてう 山田わか 「人間創造論」「育児は国家的事業」=育児手当制度に近い、私生児の母の保護、「育児こそ婦人の使命」⇒婦人参政権実現、花柳病男子結婚制限法制定を

エレン・ケイの影響 2 人の子を育てるが、経済的にも大苦勞

◎山川菊枝 女権主義、母権主義、は根本解決にはならない

資本主義そのものの変革が必要 社会主義をめざすプロレタリア

婦人運動

新婦人協会の運動をブルジョア婦人の慈善と道楽と批判するのみその後、NO,4 で奮った労働組合の運動につながっていく。

婦人の政治活動の自由のために

1914 年第 1 次大戦以降盛り上がる

新婦人協会の平塚らいてう、市川房江、奥むめお、友愛会の山内みな

各地で中心になったのは女教師、全国タイピスト組合

議会傍聴、(100 名) 婦人参政権要求の講演会 広島、東京

子守学校から公立託児所まで

1880 年代～90 年代長野、山形、福島、農村地帯で子守学校の名で小さい子を預かる。

1894 年 東京紡績 1902 年 鐘紡 1900 年東京麴町 二葉幼稚園 貧しい家庭の子を預かる

1915 年 64 件、 1917 年には 398 件に増えたストライキの数

1919 年には、1914 年には 53 万 5000 人が 91 万 20.00 人に工場で働く婦人が増えた。

1918 年米騒動（乳幼児死亡率が高い年） 越中富山の米騒動（7776 人が起訴、2 人が死刑判決後無期に）

1919 年から 21 年 大阪、京都、東京 公立託児所が設置

参考 米田佐代子さん近代女性史